基本計画レイアウトイメージ

基本プロジェクト4:

まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

第2節:自然環境(CO₂排出ゼロ都市宣言)

基本施策 2 美しい自然環境を守る(環境保全対策の推進)

【平戸市のいま】

○本市は毎に囲まれ、海岸線は古時に呼が 突出し、影響などの自然電観がすばらし く、西毎国立公園に用定されるなど美し い自然環境に恵まれています。

○近年、生活療水・交通公害・加降総管・ 総会物等の概率生活型公害の機関に加え、 ダイオキシンや環境ホルモン、地球運動 化等公害に対する機類は非常に多様化しています。このような公害を未然に助止 するため、環境対策を推進することが必要です。



【平戸市の未来】

美しい海や緑豊かな山など自然環境が守られています。

【未来を実現させるためにできること】

施策1 環境を保存する

市民・事業者・行政が協関し、森林の適正な保護活動を実施し、次世代に建全な森林を引き 継ぐとともに、国体員と連携し、自然公園に生息する動植物の保護に取り組みます。

- (主な取り組み)
- ①森林整備の推進
- ②自然公園の維持管理

施策2 環境保全を実践できる人づくり

学校や家庭、地域社会、会社など、様々な場における環境教育・環境学習を推進し、市民意 第の意義と環境保全を実践できる人づくりを進めます。

- (主な取り組み)
- (1)環境教育・環境学習の推進
- (2)自然体験施設の整備

みんなにできること

私たちが暮らす平戸市の自然環境を大切にし、環境保全に努めましょう。

【やるばい指標(成果指標)】

指揮の名称	単位	現民値 (平成 28 年度)	前期目標值 (平成34年度)	日標値 (平成38年度)
二酸化炭素排出量	t	165,000	155,000	145,000
自然体験イベント参加者数		100	150	200

【市民の満足度(市民アンケートから)】

指標の名称	単位	現況値 (平成 29 年度)	前期目標値 (平成34年度)	日標値 (平成39年度)
自然環境の保全	96	50.5	55,5	80.0

写真等

1